



2020年3月3日

「健康経営優良法人～ホワイト500～」の認定について

株式会社百五銀行（頭取 伊藤 歳恭）は、2020年3月2日（月）、経済産業省および日本健康会議から、優良な健康経営に取り組んでいる法人として「健康経営優良法人2020（大規模法人部門）～ホワイト500～*1」に認定されました。

当行では、2017年9月に「こころの健康」「からだの健康」「職場の健康」を3本柱とした「百五銀行 健康宣言*2」を制定し、全従業員に対しての保健師による個別カウンセリングの実施や、メンタルヘルス対策、働き方改革におけるワークライフバランスの推進・長時間労働対策など、従業員の健康保持・増進のため、さまざまな取組みを推進しています。

本取組みにより、経済産業省が実施する「健康経営度調査」において所定の基準を満たしたことから、優良な健康経営を実践している企業として、一昨年・昨年に引き続き、3回目の「健康経営優良法人」の認定を受けました。

当行は、今後も従業員がいきいきと働くことのできる職場環境づくりに取り組むと同時に、健康経営の実践に向けて、従業員一人ひとりの健康意識の向上に努めていきます。

*1 「健康経営優良法人～ホワイト500～」とは、経済産業省と日本健康会議が創設した顕彰制度「健康経営優良法人」のうち、規模の大きい企業や医療法人を対象とした大規模法人部門の認定法人を指す愛称です。

*2 「百五銀行 健康宣言」から抜粋

百五銀行が永続的に発展し、地域社会に貢献していくためには、百五銀行で働く従業員とその家族が心身ともに健康であることが重要と考えます。

百五銀行は健康寿命の延伸を目指し、従業員一人ひとりの健康意識向上に努めるとともに、すべての従業員がいきいきと働くことのできる職場環境づくりに取り組んでいきます。



2020

健康経営優良法人

Health and productivity

ホワイト500